

農業者の皆様

有機質肥料 / 価格が安い / 環境にやさしい

下水汚泥肥料を 試してみませんか？



使った感想、
教えてください！

申込
方法

下記の間合せ先へ電子メールまたは
電話でお申し込みください。

※ 試用につき、1か所につき2袋までをお願いします。
多く必要な場合はご相談ください。

配布
方法

下水汚泥肥料 20kg袋入を
試用先までお届けする予定です。

※ 時期により間合せが集中した場合、お届けまで
に時間を頂くことがあります。

間合せ先

埼玉県下水道局下水道事業課 管理運営担当

埼玉県さいたま市浦和区高砂3丁目13番3号 衛生会館2階

TEL 048(830)5448 FAX 048(830)4884

Mail a5448-01@pref.saitama.lg.jp



埼玉県マスコット
「さいたまっち&コバトン」

下水汚泥肥料ってどんな肥料？

緩効性の有機質肥料で、窒素とりん酸が豊富に含まれるほか、微量成分や有効土壌微生物も含まれており、肥料効果のある土壌改良材として土壌の生物性・理化学性の改良効果があります。

埼玉県では粉末とペレット状の2種を製造の候補としています。

● サンプル肥料成分分析結果（令和4年1月28日）

窒素全量	りん酸全量	加里全量	C/N比	有機物
4.14%	5.43%	0.32%	6.3	51.99%

どうして下水汚泥を肥料にするの？

現在、埼玉県の流域下水道では下水汚泥をほぼ全量焼却しており、発生した灰は建設資材としてリサイクルしています。

一方、下水汚泥は窒素とりん酸が豊富に含まれており、全国では肥料として有効活用している自治体もあることから、汚泥の肥料化の検討を行っています。

埼玉県では、肥料製造の方法として発酵方式を検討しており、実際に他の自治体の下水汚泥を原料として発酵方式で製造されている肥料を、サンプルとして配布することにしました。

安全性は問題ない？

試用いただくサンプルの肥料も肥料登録がされている肥料です。

成分分析の結果、肥料法の基準を下回っています。

● サンプル肥料分析結果（令和4年7月8日）

※重金属の下端（ ）内は肥料法による許容値

ヒ素全量	カドミウム全量	水銀全量	ニッケル全量	クロム全量
6.2 ppm (5.0 ppm以下)	0.8 ppm (5 ppm以下)	0.2 ppm (2 ppm以下)	3.2 ppm (3.00 ppm以下)	4.1 ppm (5.00 ppm以下)
鉛全量	銅全量	亜鉛全量	水分含有量	
1.9 ppm (1.00 ppm以下)	260 ppm	520 ppm	24.2%	

● サンプル肥料概要

製造者：株式会社ピラミッド（製造所：栃木県那須郡那珂川町）

原料の種類：下水汚泥、食品工業汚泥、茶がら、米ぬか、（ふすま）

登録番号：生第80556号 肥料の名称：エココンポスト

表面の問合せ先まで使用した感想をお寄せください。